



乳児だより9月



R6.9. 牧野保育園

プールに水あそび、感触あそびなど、子どもたちも夏の思い出がたくさんできたようです。9月も引き続き、秋の訪れを子どもたちと感じながら、たくさんの思い出が作れるよう過ごしていきたいと思います。



<もも1組>

「ひんやり気持ちいいね！」

布団の圧縮袋に水を入れたウォーターベッドで遊びました。保育者が圧縮袋に水を入れている姿に釘付けで、「何が始まるんだろう～??」とワクワクした様子の子もたち。ウォーターベッドが完成しお部屋に出すと、上に座り手で水を叩き感触を味わいながらパシャパシャと音を出したり、中に入れた水風船やチェーンのおもちゃに気づき、手で掴もうと一生懸命追いかけていたりしていました。水にユラユラと揺られなかなか掴めず、必死に追いかける姿も可愛らしかったです！

歩行が安定してきた子どもたちは、ウォーターベッドの上を歩き、バタバタと足踏みをしてとっても楽しそうにキャッキョと笑い声をあげていました。

また、ウォーターベッドの上に寝転ぶと水の感触がひんやりと冷たくて気持ちよく、ウトウトと寝てしまいそうになる子もいましたよ。

子どもたちが心地よく、元気いっぱいにご過ごせるよう水分補給や休息をしっかりと取り、過ごしていきたいと思ます。

「シャカシャカシャカ！」

スズランテープのトンネルをお部屋に吊るして遊びました。スズランテープのトンネルから「ばあ！」と嬉しそうに顔を出したり、引っ張ったり、ハイハイやトンネルをくぐったりしながらスズランテープの感触を楽しんでいました。扇風機の風でスズランテープがシャカシャカと音を鳴らしながらなびくと嬉しそうに見ていました。

<もも2組>

「ボールプール楽しいな」

お部屋でボールプールで遊ぶことが大好きな子どもたちです。たくさんのボールが入ったプールを見ると嬉しそうな表情でプールの中へ入っていきます。両手に抱えきれないほど掴んでは落とすことを楽しんだり、ボールを投げたり転がしたり、担任が投げたボールを取りに行ったりと一人ひとり様々な遊び方で楽しむことが出来ました。「お片付けしようか～」と言って、担任がビニール袋を持つと、ボールを一個ずつ丁寧に片付けてくれ、お片付けが上手なもも2くみの子どもたちです。

「はるさめつるつる！」

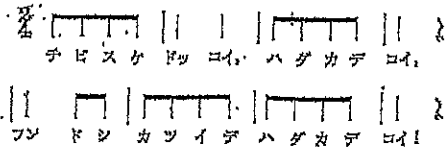
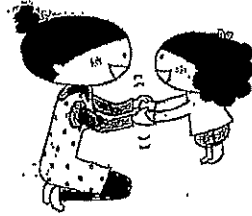
戸外に出られず室内で楽しめるようにと週一回感触あそびを楽しんでいます。中でもはるさめの感触を味わったことがとても楽しかったようです。

1日目は乾いたはるさめを触りました。両手でわしづかみにして落としたり、指先で1本ずつ摘まみ、パスタケースの穴に入れて楽しんでいました。

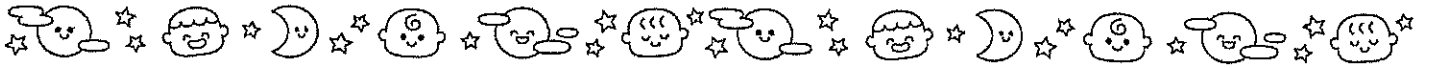
2日目は、お湯に戻したはるさめを触りました。最初はそーっと触る姿がありましたが、肌に触れていくうちに掴んだり手に乗せたりと楽しんでいました。

たくさんの感触あそびを経験していくうちに慣れてきてくれて、「今日は何をするんだろう」という子どもたちの表情も印象的でした。

チビスケドッコイ



♪もももとは子どもずもうで、しこを踏んだりしながらとなえたものだとぞうぞう。
 ♪両手親指を差し出して握らせてあげ、片足ずつしこを踏むように左右にからだを揺らしながらうたいます。
 ♪片足で体重を支えながらバランスをとる力がついていきます。



<すみれ組>

「感触あそび 楽しいね」

毎日暑く暑さ指数も高い為なかなか水あそびはできていないですが、お部屋で水風船や氷、金魚すくい、寒天あそびや片栗粉など様々な感触あそびを楽しんでいますよ。

どんな感触あそびでも初めから平気で触れる子、そ〜っと触れる子、お友だちの様子を見てから触れる子、直接触れるのばちょっと苦手なレンゲやおたま、トングで触れる子など、それぞれが楽しみながら様々な素材に触れて遊んでいます。水を使う素材は最後は水あそびになり、顔に少々かかっても平気で"ビシャビシャ"になりながら"キャッキャッ"と楽しんでいます。お友だちと一緒に遊ぶことも楽しみ、おままごとで発展し、カップに素材を入れ「どうぞ」と渡してみたり、おたまでまぜまぜして料理をしたりしています。1人1つずつ持っていたカップも、大きい器にみんなで入れ、1か所に集めて一緒にまぜたり、こねたりしていますよ。

まだまだ暑い日が続いているので、いろんな素材に触れ、遊びたいと思います。

「トイレに座ってみたよ」

すみれ組では、2歳の誕生日頃を目安にトイレに座っています。2歳にはまだなっていない子も、お友だちがトイレに座っている姿を見て興味を持ち、座りたいとアピールしてくれる子は誘っています。又、座ることに不安を感じている子には、無理に座らずお友だちが座っているところを見たり、保育者の関りの中で安心していけるように声を掛けたりしています。

すみれ組ではおしっこが出た、出ないではなく、トイレに慣れる、嫌がらずに座るとことや、大好きな保育者と一緒にトイレに行き、そこでズボンや履き物を脱ぐ、履くなど丁寧に伝えていくことを目的としています。又、タイミング良く出た時には一緒に喜び合っています。

これからも子どもたちのやってみようを大切にしていきたいとおもいます。

☆お願い☆

持ち物の名前が薄くなったり、シールが取れてしまっている物が増えてきています。

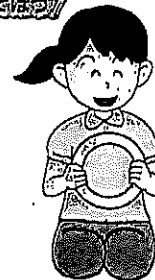
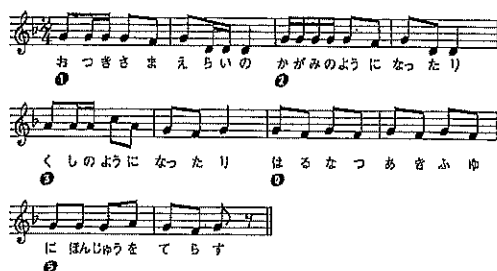
今一度ご確認をお願い致します。

お月さまえらいの



歌い方のポイント
 ゆったりと語りかける気持ちで歌いましょう。

どうしてお月さま?



- ① おつきさま えらいの
 リング(月)を胸の前に持ち、うたに合わせて4回転る。
- ② かがみのようになつたり
 リングをうたに合わせて4回転る。
- ③ くしのようになつたり
 リングをうたに合わせて4回転る。
- ④ はるなつ あきふゆ
 リングをうたに合わせて4回転る。
- ⑤ にほんじゅうを てらす
 リングをうたに合わせて4回転る。



<ちゅうりっぷ組>

「さくらんぼリズムで遊ぼう！！」

毎日暑い日が続き、お部屋で過ごす中で、身体を動かして楽しもう！と、さくらんぼリズムに取り組んでいます。さくらんぼリズムとは、音楽に合わせて身体を動かして、子どもたちの"運動神経"と"感覚神経"、"脳中枢神経"を発達させることができる活動です。

初めて取り組んだ時には、まずピアノの音にもビックリしていた子どもたち。でもすぐに「楽しい音！」と、保育者の真似をしてジャンプをしたり、足や腕を動かし楽しんでいました。回数を重ねるごとにピアノの音を聴いただけで「あ！こうまだ！」「これはうさぎだね！」と自ら身体を動かせるようになってきて、成長を感じる場面もあります。そして恥ずかしくて参加できなかった子も、保育者と手を繋いだり、寄り添ってもらうことで、笑顔で参加できる姿もありますよ。

色々な音楽がある中で子どもたちのお気に入り「汽車」です。音楽の速さに合わせて、手を汽車の車輪に見立てて動かして走り、「ポッポー！」という汽笛が鳴るとその場で手足を伸ばしてうつ伏せになります。走ることが大好きな子どもたちは大盛り上がりですよ。「楽しかった！」「明日もやりたい！」と話してくれる姿を見て、子どもたちにとって大好きな活動が一つ増えたように感じ、嬉しく思う担任です。

引き続き音楽にも触れながら身体を動かす事を楽しんでいきたいと思ひます。

<ちゅうりっぷ組 今月のおすすめ絵本>

『どうぞのいす』 作：香山美子 絵：柿本幸造

うさぎさんが作った椅子"どうぞのいす"に、次々と登場する動物たちが「からっぽにしては、あとのひとにおきのどく」と、優しい気持ちのこもった物を置いていく、楽しい絵本です。

今クラスでは、「かして」「いいよ」と、友だちとのやり取りができるよう取り組んでいます。絵本を読むと「どうぞってお友だちにできる！」「どうぞしてあげる！」と、自信満々に話してくれた子どもたちです。

絵本を通して友だちに対して恥ずかしいけど優しく接する気持ち良さや、優しくしてもらう嬉しい気持ちを味わっていただけたいと思ひます。

